

校訓の由来は 校舎にあり

甲南高等学校

本校校舎は昭和5年に創建された当時のままです。今もなおレトロな雰

囲気を醸し出しています。北校舎及び東校舎の鉄筋コンクリート造3階建部分は登録有形文化財。正面玄関上部に佇むド

ームは、竣工以来、約四千人の二中生、約三万三千名の甲南生を見守ってきた本校のシンボルです。この校舎創建には次のような逸話が残っています。

以前の木造校舎は白蟻被害で2階に支え柱が入

り、もかかわらず改築が延期されそうになったため、議員を学校にお呼びして、生徒に支え柱を外させた上で校舎を揺すぶらせたとか。こんな危険な校舎はまずいとなり、一気に改築が進んだそうです。

新校舎の落成を機に、新興の意気燃える中、「我らの標語」として掲げられた一つが「剛く明るく真直に」。現在の校訓の一つ「剛明直」の原形です。そして、もう一つ掲

げられた標語が「造れよ修めよ導けよ」です。今年度からSSH校と

なった本校は、90余年前の想いを受け継ぎ、「地球規模でものを考え行動するリーダーの育成」に努めます。
(教頭 立森 秀行)



正面に佇むドーム